

事業所名

みらくる児童発達支援事業所

支援プログラム

作成日

2025 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		さまざまな体験を重ねることで自己肯定感を育み、安心できる人との関わりを通じて信頼感を築き、支援のある環境の中で安心感を得ながら、社会の中で共に生きる一人の人間としてお互い成長していく。								
支援方針		人とのふれあい、様々な遊びや体験等を通じて、心地よさ、うれしい、楽しい、葛藤といった感情、また自ら選び判断し、意思を決定したり、折り合いをつける力が育めるような支援を行う。								
営業時間		10 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康的な心と体づくり	健康状態を把握するとともに、身支度、手洗い、水分補給など生活スキル、身辺自立の力を身につける。調理体験等で食を営む力の育成に努めるとともに、食の大切を学ぶ。							
	運動・感覚	体を動かす楽しみを知り、五感を養う	運動や野外活動を通じ身体能力の向上や運動機能の発達を促し日常生活に必要な動作の基本を身につける。遊具を使った遊びや創作、庭遊びを通じて楽しみながら五感や想像力を養う。							
	認知・行動	自己理解とよりよい行動	個々の認知の特性に応じ、適切な認知・行動の習得、集団活動等の中で理解力・行動力を伸ばす。パズルやブロックを通じて空間や時間、数の概念、注意力等の形成を支援する。							
	言語コミュニケーション	心の表現、意思伝達	場面や相手の状況に応じた適切なやり取り、他者との適切なコミュニケーション方法を学び、共感・傾聴する力を育む。適切な言葉遣いの習得等コミュニケーションの基礎能力の向上を促す。							
	人間関係社会性	豊かな人間関係をつくる	自己理解、気持ちのコントロール、折り合いをつけられるようにな力を育む。順番を守る、感情を言葉で表現する、会の司会の体験や、遊具の貸し借りなどを通じて社会的スキルを習得する。困った時に助けを求められるようにな力を育む。							
家族支援		分かりやすく具体的な個別支援計画を作成し、ご家庭との連携を深め、保護者の方と一体になって療育を進める。				移行支援		スムーズな移行が行えることを目的に支援内容等を情報共有し、安心したサービス移行ができるよう支援する。		
地域支援・地域連携		図書館など地域の様々な場所に外出し、社会経験を増やすと共に社会ルールやマナーに接する機会の提供を行う。 他の福祉サービスや学校などと必要に応じて連携をとり支援力を高める。				職員の質の向上		外部研修の受講や勉強会を実施し、職員のスキルアップ、支援の質の向上を図る。		
主な行事等		季節の行事（お花見、七夕、ハロウィン、クリスマス等）、長期休みの行事（お出かけ、食育、水遊び等）、誕生日会、卒業生を送る会、保護者交流会、避難訓練								